

# 教育研究業績書

2025年10月20日

所属：生活環境学科

資格：准教授

氏名：坂口 建二郎

研究分野	研究内容のキーワード
被服構成学、被服意匠学	ファッションデザイン、ドレーピング、パターンメイキング
学位	最終学歴
博士（芸術学）	宝塚大学大学院 メディア・造形研究科 造形・デザイン専攻 ファッションデザイン領域 博士課程（後期）修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>1 教育方法の実践例</b>		
1. VMD演習	2017年09月～現在	検証と分析：実際にあるファッション商業施設内店舗または、路面店を課題として据える。その店舗のVMD調査を行い、問題点を挙げる。その問題点の解決策として、演習で身につけたVMD技術を縮小模型で表現する。
2. 現代ファッション論	2016年04月～現在	調査：テキスト以外の文献を一冊以上読みデザイナーが社会に与えたを影響を調査する。1940年代までの著名デザイナー(3名)からそれらを学び、レポート作成して提出。（中間提出物）
3. アパレル企画演習	2014年04月から現在	検証と分析：実際にあるファッション商業施設に、仮想の出店計画をたてる。現場周辺にあるコンペティターの研究をすること、商品構成の検証やアパレルの最前線である商品の分析を行える。
4. ファッションデザイン演習	2014年04月から現在	調査：トレンドをマーケットに落とし込む訓練として、市場調査を行い、企業のマーチャンドライジングの方法を学ぶ。それらは表にまとめられ、レポートとして発表される。
5. ドラフティング実習	2011年09月2017年01月	調査：製図の基本を学ぶ科目であるが、スカート1型、ワンピース1型の自由課題を課している。そのためには、ファッションリサーチが欠かせず、意識的にアイテム学習をする必要がある。 最終回では、ワンピース課題のスタイル画及び、シーチングを使用して作成された1/2大スケールのもをプレゼンテーションする。
6. ファッションデザイン演習	2009年04月から現在	双方向の授業：トレンド、デザイン、マーケット性、パターン、縫製と学び、自由課題の制作を行う。個々に課題デザインが違うため、それぞれへの指導を重んじ、授業を行う。最終回では、合評を行い、評価の場としている。
7. アパレル企画演習	2009年04月から現在	調査：トレンドをマーケットに落とし込む訓練として、市場調査を行い、企業のマーチャンドライジングの方法を学ぶ。それらは表にまとめられ、レポートとして発表される。
<b>2 作成した教科書、教材</b>		
1. ファッションデザイン演習 2025AW ユーティリティジャケット	2024年9月	後期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
2. ファッションデザイン演習 2024AW ビッグジャケット	2023年9月	後期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
3. ファッションデザイン演習 2022AW コンフォートコート	2021年9月	後期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
4. ファッションデザイン演習 2019/SS ビッグコート	2019年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。

教育上の能力に関する事項			
事項		年月日	概要
2 作成した教科書、教材			
5. ファッションデザイン演習 ジャケット	2017/SSアスレジャー	2018年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
6. ファッションデザイン演習 ジャケット	2017/SSアスレジャー	2017年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
7. ファッションデザイン演習 トⅡ	2016/SSデニムジャケット	2016年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
8. ファッションデザイン演習 トⅠ	2015/SSデニムジャケット	2015年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
9. ファッションデザイン演習	2015/SS70年代シャツ	2015年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
10. ファッションデザイン演習 サンプル	2015/SS70年代シャツ	2015年03月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物サンプル縫製。
11. ファッションデザイン演習 ト サンプル	2015/SSデニムジャケット	2015年03月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物サンプル縫製。
12. ファッションデザイン演習 ト	2014/SSカームジャケット	2014年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
13. ファッションデザイン演習 ト サンプル	2014/SSカームジャケット	2014年03月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
14. ファッションデザイン演習 ケット サンプル	2013/SSAラインジャケット	2013年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製
15. ファッションデザイン演習 ケット	2013/SSIラインジャケット	2013年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
16. ファッションデザイン演習 ケット	2013/SSAラインジャケット	2013年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
17. ファッションデザイン演習 ケット サンプル	2013/SSIラインジャケット	2013年03月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
18. ファッションデザイン演習 ブル	2012SS/ブルゾン	2012年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
19. ファッションデザイン演習	2012/SSジャケット	2012年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
20. ファッションデザイン演習	2012SS/ブルゾン	2012年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
21. ファッションデザイン演習 サンプル	2012/SSジャケット	2012年03月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
2 作成した教科書、教材		
22. ファッションデザイン演習 2011SS/ジャケット サンプル	2011年05月	の。実物シーチングサンプル縫製。 前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
23. ファッションデザイン演習 2011SS/ブルゾン サンプル	2011年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
24. ファッションデザイン演習 2011SS/ジャケット	2011年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
25. ファッションデザイン演習 2011SS/ブルゾン	2011年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
26. ファッションデザイン演習 2011SS/シャツ サンプル	2011年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
27. ファッションデザイン演習 2011SS/シャツ	2011年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
28. ドレーピング実習	2010年08月	これらの教材は、情報教育研究センターの協力を頂き、作成した教材である。撮影を繰り返し行い、原稿作成、録音まで行う。文化服装学院編（文化出版局）、立体裁断基礎編（科目指定教材）を参考にオリジナル技術を加えたドレーピング実技を収めたDVD教材である。1. 用具の紹介 2. スカート原型Ⅰ 3. スカート原型Ⅱ 4. Aラインスカート、フレアスカート 5. 身頃原型（衿、袖） 6. テーラードジャケットⅠ 7. テーラードジャケットⅡ
29. ファッションデザイン演習 2010SS/スカート サンプル	2010年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
30. ファッションデザイン演習 2010SS/ジャケット	2010年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
31. ファッションデザイン演習 2010SS/スカート	2010年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
32. ファッションデザイン演習 2010SS/ジャケット サンプル	2010年03月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
33. ドラフティング実習	2009年08月	「オリジナル製図チャート」作成、「製図サンプル」群縫製見本作成
34. アパレル生産実習Ⅰ	2009年08月	授業で行われる「部分縫い仕様書」作成、「部分縫いサンプル」作成、「グレーディング作業シート」作成
35. ファッションデザイン演習 2009, 2010AW/ドレス（ジャージー） サンプル	2009年06月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
36. ファッションデザイン演習 2009, 2010AW/ドレス（ジャージー）	2009年06月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
37. ファッションデザイン演習 2009, 2010AW/ドレス（布帛）	2009年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
38. ファッションデザイン演習 2009, 2010AW/ジャケット	2009年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コ

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
2 作成した教科書、教材		
ト サンプル		レクシオンを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
39.ファッションデザイン演習 2009、2010AW/ジャケット	2009年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
40.ファッションデザイン演習 2009、2010AW/ドレス(布帛)	2009年05月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
41.ファッションデザイン演習 2009SS/ジャケット	2009年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
42.ファッションデザイン演習 2009SS/トレンドスカート サンプル	2009年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。実物シーチングサンプル縫製。
43.ファッションデザイン演習 2009SS/トレンドスカートパターン	2009年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
44.ファッションデザイン演習 2009SS/ジャケット	2009年04月	前期ファッションデザイン演習用として作成。最新トレンドを意識したパターンメイキング用教材。海外コレクションを中心に日本マーケットに落とし込んだもの。
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 第274回 FMCセミナー 「現代ファッションが示すモノー海外美術館のファッション回顧展より探る」	2019年6月7日	「1945年以降、現代ファッションは変化のスピードを加速させることになる。トップデザイナーが表現する「モダニズム」は、瞬く間に「クラシック」と呼ばれるようになり、その後のディケードを鮮明な色で変えてきた。この講義では、2017年に行なわれたファッション回顧展に注目し、その動向を探ることにする。現在のように無個性となった消費のスタイルの時代に、それらの展示会は何を伝えることができ、何を遺すことができたのかを、考えてみる。」 上記をセミナーの概要として、講義を行う。 主催：ファッション素材センター事務局
2. 「産学連携は何を生み出すのか？」パネラー出演	2015年02月27日	関西ファッション連合主催「協業と連携が生み出すINNOVATION」において、「産学連携は何を生み出すのか？」をテーマに、パネルディスカッションに登壇する。他に産業界から3名、教育関係から1名が出演し、計5名でディスカッションを行う。
3. 「デザインの仕事について」パネルディスカッション参加	2011年06月04日	学科主催キャリアプログラムにおいてパネラーとして参加。アパレル担当として発表する。
4. 株式会社キングとの取り組み	2009年04月から現在	デザイナーブランドである、LUXXMのプロジェクトに参加。また、2012年6月からは、PRIDE international design のプロジェクトに参加。ヨーロッパのモノ創りを参考にジャパンオリジナルを研究。アパレルメーカーとの協業で教育へのフィードバックも行う。
4 その他		
1. 海外の生活環境研修Ⅱ 研修計画・引率	2019年02月25日から2019年03月06日	ロンドン・パリ・ヘルシンキとデザイン分野及び、現代ファッションに大きな影響を与え続ける都市を巡り、生活環境学の研修を中心に各都市の学びをする。
2. 模擬授業 大阪府立刀根山高等学校	2017年10月26日	35名を引率する。 模擬授業 「ファッションビジネスを学ぶ」
3. 分野別説明会 大阪府立住吉高等学校	2017年05月18日	分野別説明会 「被服・ファッション領域」
4. 分野別説明会 兵庫県立尼崎高等学校	2016年12月16日	分野別説明会 「ファッション領域」
5. 模擬授業 大阪府立刀根山高等学校	2016年10月27日	講義内容 「ファッションビジネスを学ぶ」
6. 模擬授業 大阪府立長尾高等学校	2016年06月02日	講義内容 「ファッションビジネスを学ぶ」
7. 附属高校大学連携授業	2016年02月24日	附属高校入学前の入学準備講義をもつ。「ファッショ

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
8. 附属高校大学連携授業	2016年02月22日	ンビジネスを学ぶ」レポートプレゼンテーション 附属高校入学前の入学準備講義をもつ。タイトル 「ファッションビジネスを学ぶ」
9. 模擬授業 兵庫県立芦屋高等学校	2015年11月12日	講義内容 「ファッションビジネスを学ぶ」
10. 模擬授業 大阪府立刀根山高等学校	2015年10月29日	講義内容 「ファッションビジネスを学ぶ」
11. 模擬授業 兵庫県立猪名川高等学校	2015年07月13日	講義内容 「繊維関連の学びと産業構造の関係」
12. 附属高校大学連携授業	2015年02月06日	附属高校入学前の入学準備講義をもつ。「ファッショ ンビジネスを学ぶ」レポートプレゼンテーション
13. 附属高校大学連携授業	2015年02月02日	附属高校入学前の入学準備講義をもつ。タイトル 「ファッションビジネスを学ぶ」
14. 一宮地場産業ファッションデザインセンター 主催 「翔工房」	2014年06月から2015年02月	創造性のあるテキスタイルデザインと、それらを使っ たコスチュームデザインの提案。テキスタイルデザイ ンから、コスチュームデザイン、作成までを指導す る。生活環境学科学生2名。
15. KanFA産学協同事業 企画コンペ 学生指導	2014年06月から2015年02月	ゴルフウェア企画・販売会社、「株式会社理喜」の テーマに沿って「2014春夏・2015春夏ゴルフウェアの コンセプト企画」立案。生活環境学科学生4名を指導。
16. 海外の生活環境研修Ⅱ 引率	2014年03月5日から2014年 03月14日	ロンドン、パリとデザイン分野及び、現代ファッショ ンに大きな影響を与え続ける都市を巡り、生活環境学 の研修を中心に各都市の学びをする。23名を引率す る。
17. KanFA産学協同事業 企画コンペ 学生指導	2014年02月5日	アパレル企画・販売会社、「株式会社マキシム」のテーマに 沿って「2014春夏ヤングカジュアル企画」立案。生活 環境学科学生1名の指導。
18. KanFA産学協同事業 企画コンペ 学生指導	2013年11月28日	インナーウェア企画・販売会社、「株式会社ハクタ カ」のテーマに沿って「インナーウェアのコンセプト 企画」立案。生活環境学科学生5名の指導。
19. KDKファッショングランプリコンテスト 一次通過2 組 内入賞1組、入選1組	2013年09月1日	学科内において、KDKのファッションコンテストを担 当。スタイル画の指導、デザイン表現のアドバイス、 パターン、縫製の指導を行う。武庫川女子大学大学生 のデザイン力、技術力を学外へ示す機会となる。
20. KanFA産学協同事業 企画コンペ 学生指導	2012年12月20日	アパレル企画・販売会社、「サン・メンズウェア株式会社」 のテーマに沿って「2013秋冬商品企画」立案。生活環 境学科学生3名の指導。
21. 模擬授業 兵庫県立伊川谷高等学校	2012年09月19日	講義内容「ファッションビジネス論」
22. KDKファッショングランプリコンテスト 一次通過2 組 内入賞1組、入選1組	2012年09月2日	学科内において、KDKのファッションコンテストを担 当。スタイル画の指導、デザイン表現のアドバイス、 パターン、縫製の指導を行う。武庫川女子大学大学生 のデザイン力、技術力を学外へ示す機会となる。
23. KanFA産学協同事業 企画コンペ 学生指導	2012年07月10日	アパレル企画・販売会社、「クルーズ・カンパニー株 式会社」のテーマに沿って「2013秋冬商品企画」立 案。生活造形学科学生8名の指導。
24. 学生による衣装制作展&ショー「ETAP」の制作指導	2012年03月から2012年07月	生活環境学科2名の学生による企画展を5ヶ月間に渡 り、制作指導をする。デザインアドバイス、パターン メイキング、縫製アドバイス等、指導する。成果物 は、クリステリア4階において、ショー形式の発表と展 示発表を行った。
25. 模擬授業 大阪府立刀根山高等学校	2011年11月24日	講義内容「アパレル企画」
26. 模擬授業 兵庫県立姫路南高等学校	2011年11月10日	講義内容「アパレル企画」
27. KanFA産学協同事業 企画コンペ 学生指導	2011年10月7日	アパレル企画・販売会社、「夢展望株式会社」のテーマに 沿って企画立案。生活造形学科学生3名の指導。
28. KDKファッショングランプリコンテスト 一次通過2 組 内入選1組	2011年08月28日	学科内において、KDKのファッションコンテストを担 当。スタイル画の指導、デザイン表現のアドバイス、 パターン、縫製の指導を行う。生活造形学科学生のデ ザイン力、技術力を学外へ示す機会となる。
29. 第27回パターンメイキング技術検定試験 2級合格者 2名	2010年09月1日	夏季休暇中に特別講義を設け、学生達へ試験合格のため、 指導した結果である。
30. 第26回パターンメイキング技術検定試験 3級合格者 2名	2009年09月1日	夏季休暇中に特別講義を設け、学生達へ試験合格のため、 指導した結果である。
31. KDKファッショングランプリコンテスト 一次通過4	2009年08月30日	学科内において、KDKのファッションコンテストを担

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
4 その他		
組 内入賞1組、入選1組		
32. NDCファッションコンテスト 一次通過2組	2009年08月1日	当。スタイル画の指導、デザイン表現のアドバイス、パターン、縫製の指導を行う。武庫川女子大学大学生のデザイン力、技術力を学外へ示す機会となる。学科内において、NDCのファッションコンテストを担当。スタイル画の指導、デザイン表現のアドバイス、パターン、縫製の指導を行う。生活造形学科学生のデザイン力、技術力を学外へ示す機会となる。
33. 海外の生活環境研修 引率	2009年03月22日～31日	アントワープ、パリ、ロンドンと現代ファッションに大きな影響を与える都市を研修する。研修都市、現地研修内容等の計画から参加。35名を引率する。

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. スペイン ゲタリア 展示視察	2018年11月22日から2018年11月26日	・Cristobal Balenciaga Museoa (クリストバル・バレンシアガ 博物館) 研究視察
2. パリ展示視察・市場調査	2017年10月17日から2017年10月21日	・Musée des Arts Decoratifs 「Christian Dior, couturier du rêve」展 研究視察 ・パリ百貨店、セレクトショップのマーチャンダイジング及びビジュアルマーチャンダイジングの調査研究 ・サンジェルマン デ プレ、マレ地区路面店 ディスプレイ調査研究
3. ニューヨーク展示視察・市場調査	2017年08月31日から2017年09月4日	・メトロポリタン美術館 The Costume Institute 「Rei Kawakubo/Comme des Garçons Art of the In-Between」展 研究視察 ・ニューヨーク百貨店のマーチャンダイジング及びビジュアルマーチャンダイジングの調査研究
4. 「ブックカバー」のデザイン提案及び制作指導	2016年04月から2016年09月	・ソーホー地区路面店 ディスプレイ調査研究 豊中市ふるさと納税返礼品に係る「ブックカバー」のデザイン提案及び制作指導。授産施設作成の織物を選別し、素材コンセプトに合った裏地提案を行う。また、授産施設にて縫製可能な仕様を検討し、その縫製指導を行う。素材から完成品となる過程の中で、製品としての価値を与えることを目的に行う。
5. バルセロナ市場調査	2016年03月12日から2016年03月17日	バルセロナ 2016春夏市場調査 「ZARA」、「MANGO」等のファスト系ファッションとハイブランド群を中心にリサーチを進め、店頭什器・マーチャンダイジング・ディスプレイ技術・縫製仕様等を調査する。 調査内容は、担当科目等にて発表・紹介する。
6. ミラノ・パリ市場調査及び、ショールーム（次シーズンコレクション）視察	2014年09月24日から2014年10月02日	ミラノ・パリ2014年秋冬市場調査、2015春夏ショールーム視察 ハイブランドを中心にリサーチを進め、店頭什器・マーチャンダイジング・ディスプレイ技術・縫製仕様等を調査する。 調査内容は、担当科目等にて発表・紹介する。
7. ロンドン・パリ市場調査	2012年08月16日から2012年08月22日	ロンドン・パリ 2012秋冬市場調査 ハイブランドを中心にリサーチを進め、店頭什器・マーチャンダイジング・ディスプレイ技術・縫製仕様等を調査する。 調査内容は、担当科目等にて発表・紹介する。
8. ヘルシンキ・エストニア市場調査	2011年08月19日から2011年08月29日	ヘルシンキ（百貨店）、エストニア（デザイナーブランド）ヨーロッパブランド2011秋冬市場調査 ハイブランドを中心にリサーチを進め、店頭什器・

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
9. FDP（ファッションデザインパターン）研究会	2011年04月から2011年10月	マーチャンダイジング・ディスプレイ技術・縫製仕様等を調査する。 調査内容は、担当科目等にて発表・紹介する。 パターンという技術を軸に、その周りをとりまくデザイン、仕様・縫製等を研究。技術の伝承も含め、研究員それぞれの分野での知識と技術力の向上を主目的とする。
10. パリ市場調査	2011年03月23日から2011年03月28日	パリ 2011春夏市場調査 ハイブランドを中心にリサーチを進め、店頭什器・マーチャンダイジング・ディスプレイ技術・縫製仕様等を調査する。 調査内容は、担当科目等にて発表・紹介する。
11. パリ市場調査	2009年09月03日から2009年09月08日	パリ 2009春夏市場調査 ハイブランドを中心にリサーチを進め、店頭什器・マーチャンダイジング・ディスプレイ技術・縫製仕様等を調査する。 調査内容は、担当科目等にて発表・紹介する。
4 その他		
1. 入試センター次長として、広報・入試業務に注力する	2019年4月～2024年3月	入試センター次長として、前期は主にオープンキャンパスでの広報活動、後期は主に入試業務に注力する。 就活支援プログラムの一環として、次年度就活学生のために、卒業年度生内定者を招き、座談会を組む。学科内容に則した領域企業及び、一般企業と広い範囲で内定者を集め、活発な意見交換の場となるようコーディネートする。 「2016卒業研究展」実行委員会総括として携わる。主として、卒業研究展全体のオーガナイズ、3年生への継承作業等を行う。学科内での教育的効果の波及を、最大の目標として業務する。 生活環境・生活造形両学科のアパレルコースの学生へ向けての就活支援プログラムの企画。アパレルメーカー(株)アッシュ・ペー・フランスより、大阪支局長と人事担当を講師として招聘し、「アパレル業界の現状」と「2015年採用に関して」について講義頂く。 広報入試委員として3年間、キャンパスガイド・学科パンフレットの作成に携わる。オープンキャンパスでは、学科プログラムの企画などを行う。また、入試ではその業務に携わる。 研究室有志による企画展。（井上研究室、西田研究室、森本研究室、坂口研究室）中央キャンパス資料館に於いて開催する。キュレーターとして、企画・運営・管理に携わる。 生活環境・生活造形両学科のアパレルコースの学生へ向けての就活支援プログラムの企画。アパレルメーカー(株)アッシュ・ペー・フランスより、大阪支局長と人事担当を講師として招聘し、「アパレル業界の現状」と「2014年採用に関して」について講義頂く。 「2015卒業研究展」実行委員会係として、携わる。主として、卒業研究生出展のサポート、3年生への継承作業等を行う。学科内での教育的効果の波及を、最大の目標として業務する。 研究室有志による企画。（井上研究室、森本研究室、坂口研究室）中央キャンパス資料館に於いて開催する。キュレーターとして、企画・運営・管理に携わる。 生活環境・生活造形両学科のアパレルコースの学生へ向けての就活支援プログラムの企画。アパレルメーカー(株)キングより、マーチャンダイザーを講師として招聘し、「これからのアパレル業界、これからのアパレル人材」について講義頂く。
2. 就活支援プログラム「内定者座談会」のコーディネート	2015年12月05日	
3. 卒業研究展実行委員としての学科貢献	2015年07月14日から2016年02月17日	
4. 就職支援のための講義プロデュース	2015年05月15日	
5. 広報入試委員として、注力する	2015年4月～2018年3月	
6. 卒業制作展開催 「やってみ展」	2015年01月10日から2015年01月15日	
7. 就職支援のための講義プロデュース	2014年04月26日	
8. 卒業研究展実行委員としての学科貢献	2014年04月から2015年02月	
9. 卒業制作展開催	2014年1月11日から2014年1月16日	
10. 就職支援のための講義プロデュース	2013年12月13日	

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>4 その他</b>		
11. 就活支援プログラム「内定者座談会」のコーディネート	2013年11月13日	就活支援プログラムの一環として、次年度就活学生のために、卒業年度生内定者を招き、座談会を組む。学科内容に則した領域企業及び、一般企業と広い範囲で内定者を集め、活発な意見交換の場となるようコーディネートする。
12. 就活支援プログラム「内定者座談会」のコーディネート	2012年11月14日	就活支援プログラムの一環として、次年度就活学生のために、卒業年度生内定者を招き、座談会を組む。学科内容に則した領域企業及び、一般企業と広い範囲で内定者を集め、活発な意見交換の場となるようコーディネートする。
13. 就職支援のための講義プロデュース	2012年06月27日	生活環境・生活造形両学科のアパレルコースの学生へ向けての就活支援プログラムの企画。アパレルメーカー(株)ラピーヌより、営業統括部長とファッションコーディネーターを講師として招聘し、「アパレル業界の現状」と「業界における女性の活躍」について講義頂く。
14. 就活支援プログラム「内定者座談会」のコーディネート	2011年12月10日	就活支援プログラムの一環として、次年度就活学生のために、卒業年度生内定者を招き、座談会を組む。学科内容に則した領域企業及び、一般企業と広い範囲で内定者を集め、活発な意見交換の場となるようコーディネートする。
15. 学科展委員としての学科貢献	2009年04月から2014年03月	学科展委員として、5年間携わる。2011から3年間は、委員の責任者として従事する。教育的効果と学科広報に力点を置き、卒論・修論の発表を中心に、各コース内容を理解できるよう授業紹介を交えた立体的な学科紹介展とする。

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
<b>1 著書</b>				
1. 生活をデザインする	共	2011年10月1日	光生館	「《生活環境学の知》を考える」シリーズその三として発行されたもの。その中で「ファッションデザインの現場から」を担当、執筆する。生活環境学において最も身近とされる「衣」を供給する側の仕組みを理解し、ファッションデザインは、生活者にどのような影響を期待しているのかを考える。また供給側に立つ為には、何が必要かを導き、現状のファッションデザインがもつ問題点を示している。 横川公子 編著 坂口建二郎 (84～89頁)、他
<b>2 学位論文</b>				
1. ドレーピングはファッションデザインの源	単	2017年02月17日	宝塚大学大学院	本研究では、ファッション業界・教育機関において使われる技術用語「Draping」の概念を明確にすることを、第一の目的とする。また、「Draping＝立体裁断」という図式をこわし、新たに「Modeling」という技術用語を加え、「立体裁断∈Draping、Modeling」の図式を確立し、その全てを含んだ技術体系をまとめ、それらをファッション業界・教育機関へ提唱することを、第二の目的とする。
<b>3 学術論文</b>				
1. 授産施設との協働によるブックカバーの制作指導 ―豊中市ふるさと納税返礼品への提案― (査読付)	単	2016年10月 発行予定 (印刷中)	生活環境学研究 教育・研究誌4号	「豊中市ふるさと納税者に係る返礼品の設定」をテーマとする受託研究への実践的貢献について報告する。このプロジェクトは、豊中市内の3ヶ所の授産施設、豊中市そして、武庫川女子大学の協働のもと、ブックカバーを制作するというものである。また、施設の利用者の自立というテーマも抱えている。 ファッション産業でのモデリストとしての経験を生かし、感性・技術の両面で協力し、素材の選別、裏地の素材やカラーの決定、裁断方法や縫製技術などの指導を行った。 まずは、プレサンプルの制作を行い、裁断・縫製に関わる問題点の抽出を試みた。その後、一連の生産工程が無駄なく進行できるよう、それらの改良策の研究・分析を行った。 その結果、ブックカバー制作の工程を6枚のパネルに収め、縫製仕様



研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
3 学術論文				
				を分かりやすく表現した工程分析パネルを制作した。
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
1. 2011国際服飾学会研究発表会	単	2011年08月19日から 2011年08月29日	国際服飾学会	作品テーマ 「MIDORI I」 作品発表と口頭発表。 ラップランド大学（フィンランド）、アールト大学（フィンランド）それぞれに於いて。
2. 国際服飾学会 近畿ブロック第2回研究例会 作品発表	単	2011年03月06日	国際服飾学会	テーマ 「Drape On The Body」 作品発表・口頭発表
3. 教育改革ICT戦略大会に於いての発表	単	2010年09月03日	教育改革ICT戦略大会	「DVDを利用したのドレーピング実習」DVD教材作成の目的、方法、課題を通して発表する。
4. 第24回 国際服飾会議 創作衣装展	単	2010年08月24日～2010年08月26日	国際服飾学会	テーマ 「Drape On The Body」 韓国国立博物館に於いて作品発表
5. アメリカ服飾社会史研究会に於いての発表	単	2010年07月17日	アメリカ服飾社会史研究会	「アパレルにおけるパターンメーカーの役割」時代に合わせ変わってゆくブランドビジネスに沿って、パターンメーカーの業務が如何に変わってきたかを講演する。
3. 総説				
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
1. 「ラビー」用の白衣制作	単	2014年07月	武庫川女子大学	環境シンポジウム「循環型社会に貢献する『エコロジー白衣』の取り組み」用としての衣装（白衣）制作。
2. 中央図書館職員ユニフォーム、併設カフェエプロンの企画	共	2013年04月から2013年11月	武庫川女子大学	中央図書館リニューアルに合わせ、職員ユニフォーム及び、併設カフェのエプロンを企画する。2013年度研究室ゼミ生が中心となり、企画。デザインの導入、付属の選定、パターン作成等、その指導を8か月間行う。
3. アパレルメーカー勤務時 展示会発表及びブランド	共	1987年04月01日から 2009年03月31日	株式会社ラピーヌ、株式会社キング	展示会発表数の内訳 株式会社ラピーヌ 年5回発表 春物1回、夏物2回、秋物1回、冬物1回 5年在籍で兼務ブランドを含め25回発表 株式会社キング 年4回発表 春物1回、夏物1回、秋物1回、冬物1回 17年在籍で兼務ブランドを含め68回発表 総展示会発表回数は、100回程をこなし、その他の企画発表を含めると発表型数（作成・管理）は、10000型（モデル）になる。 以下、取り組んできたブランド ラピーヌ・ブランシュ、リシュベル、ピエール・カルダン、ナザレノ・ガブリエリ、プライド インターナショナル デザイン、ダト ラサルディ（レギュラーサイズ、Lサイズ）
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
6. 研究費の取得状況				
学会及び社会における活動等				
年月日		事項		
1. 2017年07月～現在		日本ビジュアルマーチャンダイジング協会		
2. 2015年4月～現在		ファッション マテリアル センター 理事		
3. 2009年04月から2018年03月		日本染織文化協会		
4. 2009年4月～現在		国際服飾学会		
5. 1994年4月～現在		日本モデリスト協会		